

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 伊豆の国市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
10,497	643	11,140

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	16,591	15,728	863	651	17,104	63	基金から511百万円繰入
楠木及び天野揚水 場管理特別会計	36	33	3	3		16	
土地管理特別会計	23	23				22	18年度未廃止
普通会計	16,611	15,744	867	654	17,104	62	基金から511百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
上水道事業会計	652	485		167	778		134.4			法適用企業
国民健康保険特別 会計	(歳入) 5,158	(歳出) 5,079	79	(実質収支) 78		409				
老人保健特別会計	(歳入) 3,883	(歳出) 3,848	35	(実質収支) 35		328				
介護保険特別会計	(歳入) 2,566	(歳出) 2,483	83	(実質収支) 81		391				基金から37百万円繰入
簡易水道等事業 特別会計	(歳入) 36	(歳出) 34	2	(実質収支) 2	150	17				
下水道事業会計	(歳入) 1,713	(歳出) 1,642	71	(実質収支) 18	7,569	989				

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
田方地区消防 組合	1,740	1,715	25	25	1,041	37.9				基金から77百万円繰入
駿豆学園管理 組合	237	215	22	22	210	18.9				
静岡県市町総合 事務組合	7,653	7,551	102	102		3.9				基金から405百万円繰入
田方地区交通 災害共済組合	43	40	3	3						基金から21百万円繰入
三島市外五ヶ市 町箱根山組合	69	60	9	9						
静岡県後期高齢者 医療広域連合	42	32	10	10		1.5				

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
伊豆の国市土地 開発公社		9	9			466		
大仁まごころ市場	3	33	20					
田方保健医療 対策協会	25	1,326	863					

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.80	実質収支比率	6.2
実質公債費比率	12.3	経常収支比率	82.0

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。